

- 問1 インダス文明の遺跡から出土した、一角獣のような動物のレリーフと象形文字のような記号が刻まれた長方形の石製品について、その特徴や背景を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
- これらは印章と呼ばれ、文字は現在も解読されていない。
 - これらは甲骨と呼ばれ、文字は亀の甲羅や動物の骨に刻まれた中国最古の文字である。
 - これらはパピルスと呼ばれ、文字はナイル川流域の王の事績を記録したものである。
 - これらは粘土板と呼ばれ、文字はメソポタミアとの交易記録を記した楔形文字である。
-
- 問2 1492年に製作された現存する世界最古の地球儀には、当時のヨーロッパ人が存在を知らなかった南北アメリカ大陸が描かれていません。この大陸の南部に位置するアンデス山脈を中心に、16世紀前半にスペイン人に滅ぼされるまで独自の石造建築文化を築いた帝国を何といいますか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- インカ帝国
 - インダス文明
 - マヤ文明
 - アステカ文明
-
- 問3 古代エジプトにおいて、天体観測が発達し「太陽暦」が作られた背景として、ナイル川の自然環境と農業の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- ナイル川の交易路が地中海とつながる時期を特定し、麦の輸出額を増やすため
 - ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため
 - ナイル川の急激な水量の減少を予測し、砂漠化を防ぐための灌漑施設を稼働させるため
 - ナイル川の上流にあるピラミッド建設現場へ、石材を運ぶための増水期を知るため
-
- 問4 古代中国の殷王朝において、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた文字（甲骨文字）が使用されていた目的や背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- 青銅器の表面に鑄造することで、王朝の歴史や先祖への感謝を後世に伝えるための記念碑として使用した。
 - 農作物の収穫や戦争などの国家の重要事項を決定するために、神意を問う占いをを行った結果を記録した。
 - 秦の始皇帝が中国を統一した際、各地で異なっていた言語や度量衡を統一するための基準として作成した。
 - メソポタミア文明から伝わった文字を改良し、王の権力を周辺諸国に誇示するための行政文書として用いた。
-
- 問5 アレクサンドロス大王の東方遠征によって、ギリシャの文化とオリエントの文化が結び付いて生まれた文化を何と言いますか。また、その文化の影響が、奈良県にある法隆寺のどのような場所に見られるとされていますか。正しい組み合わせを選んでください。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
- ヘレニズム文化であり、法隆寺の金堂に描かれた壁画
 - ヘレニズム文化であり、法隆寺の五重塔に納められた塑像
 - ルネサンス文化であり、法隆寺の五重塔に納められた塑像
 - ルネサンス文化であり、法隆寺の金堂に描かれた壁画
-
- 問6 安土桃山時代に行われた朝鮮侵略（文禄・慶長の役）に関連して、日本の伝統的な陶芸技術が大きく発展した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
- 聖武天皇が保護した正倉院の宝物を手本にして作られたから。
 - 明から勘合を取り寄せて質の高い陶磁器を大量に輸入したから。
 - 渡来人が大陸から新しく須恵器の作製技術を日本に伝えたから。
 - 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。
-
- 問7 南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈沿いの地域において、15世紀から16世紀にかけて繁栄した先住民の国家について述べたものとして正しい名称を選びなさい。この国家は、マチュピチュに代表される精巧な石造建築技術を持っていたことで知られています。 (2022年 三重県公立入試 類似)
- インカ帝国
 - モンゴル帝国
 - オスマン帝国
 - ムガル帝国
-
- 問8 宗教の歴史について、7世紀のアラビア半島を中心に興ったイスラム教の成り立ちとして最も適切な記述はどれか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- パレスチナ地方でイエスが説いた教えを弟子たちが広めた。
 - インドの伝統的な信仰とアーリヤ人の宗教が結びついて成立した。
 - ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。
 - シャカが修行を通じて、人間の苦しみを克服する教えを説いた。
-
- 問9 キリスト教の聖地エルサレムをイスラム勢力から奪還するために行われた十字軍の遠征が、その後のヨーロッパの社会情勢に与えた影響として正しい説明を選びなさい。 (2017年 三重県公立入試 類似)
- カトリック教会の権威が以前よりも強固になり、封建領主が各地で独立した権力を握るようになった。
 - イスラム教との交流が完全に遮断された結果、ヨーロッパ独自の自給自足的な経済が完成した。
 - 遠征が失敗に終わったことでローマ教皇の権威が低下し、国王の権力が高まるきっかけとなった。
 - 地中海東岸への遠征を通じて、北アフリカから西アジア一帯をキリスト教勢力が完全に支配下に置いた。
-
- 問10 四大文明において発達した文字のうち、中国の黄河文明の流れを汲む「甲骨文字」に関する説明として、他の文明の文字と混同しないよう正しく述べたものはどれか次の中から選びなさい。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
- インダス川流域で見つかった石の印章などに刻まれており、現在も解読が進んでいない文字である。
 - 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた象形文字であり、東アジアで広く使われる漢字の起源となった。
 - メソポタミアで発達し、粘土板に葦の茎を押し当てることで鋭い直線の組み合わせとして表現された。
 - エジプトで発達し、パピルスと呼ばれる紙のような材料に宗教儀礼の内容などが記された。
-
- 問11 アフリカ大陸の地図を確認すると、経線や緯線を利用した直線的な国境線が多く見られます。このような国境線が画定された歴史的背景と、その後の影響について述べた文として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- ヨーロッパ諸国による植民地支配の際、現地の民族分布を無視して一方的に境界線が引かれたため、独立後も紛争の原因となった。
 - 民族自決の原則に基づき、アフリカの各民族が話し合いを通じて、公平に資源を分配できるよう直線の境界線を定めた。
 - 第二次世界大戦後に独立を達成した際、レアメタルの産出地域を周辺国で共有するために、国際連合が新たに引き直した。
 - 広大な砂漠や熱帯雨林において、山脈や河川などの自然の地形を正確に境界線として利用した結果、直線的な国境となった。
-
- 問12 1949年、群馬県において相沢忠洋が関東ローム層（火山灰の層）の中から打製石器を発見したことにより、それまでの日本列島の歴史認識が大きく覆されました。この発見によって、日本列島において初めて存在が証明された時代として正しいものはどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- 弥生時代
 - 古墳時代
 - 縄文時代
 - 旧石器時代
-
- 問13 古代文明では、政治の記録や商業のやり取り、カレンダーの作成などのために独自の文字が発明されました。文明の名称と、その拠点となった河川、および使用された文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- エジプト文明 - ナイル川 - 象形文字（ヒエログリフ）
 - インダス文明 - 黄河 - インダス文字
 - 中国文明 - チグリス・ユーフラテス川 - 甲骨文字
 - メソポタミア文明 - インダス川 - 楔形文字